



GREEN BREEZE

「軽井沢フォトフェスト 2024」グランプリ



日高 慎一郎氏 小諸市撮影



軽井沢

軽井沢観光協会広報誌

Contents

- 1 「軽井沢フォトフェスト2024」開催に向けて…………… 2p
- 2 ●観光戦略2024…………… 4p
 - 軽井沢で少し贅沢な時間を…………… 5p
- 3 軽井沢町ホスピタリティ講演会…………… 5p
- 4 Ruizaちゃん！取材日記…………… 6p
 - 北陸新幹線延伸記念 浅間山麓地域観光PRキャンペーン
 - 福井初の大規模都市型フルマラソン「ふくい桜マラソン2024」
 - ふくい桜マラソン EXPO2024に出展

- DMOさかい観光局×軽井沢観光協会 連携協定書締結
- KRCCによる PCO・旅行社招聘事業
- 5 軽井沢 information…………… 8p
 - 第9回軽井沢 WEB 検定結果報告
 - 写真でつながる2023軽井沢フォトコンテスト結果発表
 - 写真でつながる2023軽井沢フォトコンテスト展開催決定
 - 写真でつながる2024軽井沢フォトコンテスト募集開始

ようこそ標高1,000mのウェルネスリゾート軽井沢へ



軽井沢観光協会

「軽井沢フォトフェスト2024」開催に向けて！

第2回軽井沢フォトフェスト開催に寄せて

軽井沢町長 土屋 三千夫

昨年初めて開催された軽井沢フォトフェスト(KFF)。町内4ヶ所の公園に、1176点の応募の中から厳選された250作品が展示されました。観光協会、商工会を始め、多くの地元ボランティアの皆さんも参加され、世界的な写真家とのワークショップも含めて大きな反響を呼んだ、KFFが今年も開催されることを大変嬉しく思います。

昨年の開催中、矢ヶ崎公園や諏訪ノ森公園でも子どもたちが遊ぶかわらに、ターポリンに印刷された作品が溶け込んでいる情景を見ました。まさに文化芸術作品が身近になり、まちづくりに編み込まれていると感じました。また幅広い写真愛好家が参加し、ローカルな軽井沢の景色や一コマを切りとった写真は、観光用の写真とは趣が違い楽しいものでした。

総監督で町内在住の世界的写真家、野辺地ジョージさんを始め、関係者の皆さんの情熱と献身的な努力に敬意を表するとともに、今年の成功を願っております。



軽井沢フォトフェスト実行委員長 鈴木 健夫

昨年に続いての2回目の開催にあたり、皆様のご支援ご協力を頂きましたこと心より感謝と御礼を申し上げます。

これまでの軽井沢町で撮影という垣根を取り払い、浅間山を囲む6つの市町村「ASAMA AREA SIX」及び、佐久市・安中市も含めた地域へと範囲を広げましたので、より多くの雄大な写真が展示されています。皆様には軽井沢の自然や文化とこの野外での写真を融合し、五感で感じ取って頂ければ幸いです。

野外展示の写真祭を観て人生が変わったと話す、この写真祭のクリエイティブディレクターの写真家・野辺地ジョージさんのように、皆様も軽井沢フォトフェスト2024によって人生が変わるかもしれませんよ！

軽井沢フォトフェストクリエイティブ・ディレクター 野辺地 ジョージ

今年の軽井沢フォトフェスト(KFF)も多くの方々の熱意とご協力により、無事に2回目の開催を迎えることができました。そしてKFFは「町の写真祭」から、「地域の写真祭」へと変わりつつあります。今年の公募にも多くの写真家たち、または写真愛好家たちが参加されました。そして、写真のレベルは昨年より大幅に上がりました。

998枚の応募写真から165枚の写真が選出されましたが、展示作家は106名と去年の97名を上回りました。そして、今年は撮影エリアを昨年の軽井沢町限定から、御代田町、小諸市、東御市、長野原町、嬬恋村、佐久市、安中市へと拡大しました。撮影エリアを広げることによって地域全体の魅力を世界へ語れるようになりました。著名な審査員の方々によって選ばれた、日高慎一郎さんのグランプリ作品は、小諸市の暴れ神輿の決定的瞬間を写しております。佳作賞に選ばれた5枚の作品は、軽井沢町、佐久市、御代田町、小諸市で撮影された写真で、軽井沢を囲む浅間山麓エリアが写真を通して盛り上がっていることを語っています。それを後押しするために、会期中に多くの写真講座や楽しいイベントを計画しております。(詳細は www.karuizawafotofest.jp/events をご確認ください)

標高1000メートルの芸術の町、軽井沢に新たな春の風物詩としてKFFを定着させるには、写真のレベルを上げて行くことが必須です。また地域の住民の方々、そして国内外からの観光客に楽しんでもらうためにも、皆様の力によって楽しい写真祭を創る。これからも温かい応援をお願いいたします。

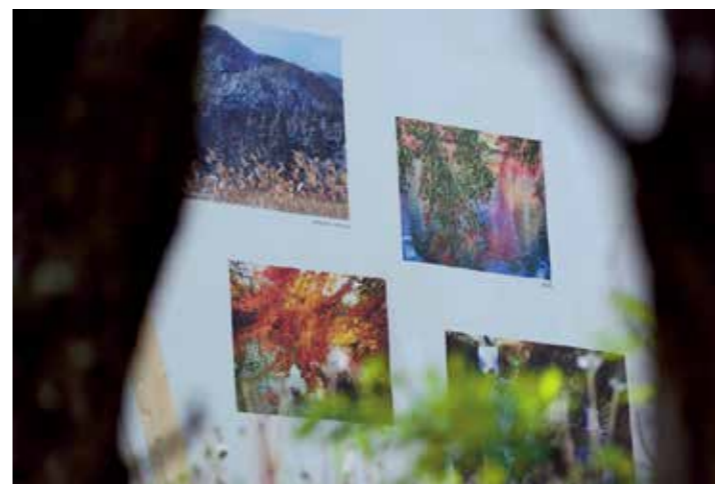
昨年に引き続き、軽井沢フォトフェスト2024がいよいよ4月27日から開催されます。

今年の会期は5月26日までの1ヶ月です。軽井沢・御代田・佐久・小諸・東御・嬬恋・長野原・安中 で撮影された応募写真の中から、入選作品が矢ヶ崎公園と追分公園で野外展示されます。審査員の話によると、質の高い応募作品が多かったとのこと期待できますね。

会期中にはさまざまなイベントが開催されます。KFFの合言葉は「Build It」皆で創り上げる写真祭です。ご来場をお待ちしております。

※サポーターをしていただける皆様のご協力をお願い申し上げます。

軽井沢フォトフェスト実行委員会事務局長 遠山 勉



軽井沢フォトフェスト
karuizawa foto fest
第2回
IG: @karuizawa_fotofest

4/27-5/26
軽井沢観光協会 FUJIFILM



雨の夜のワークショップ、白糸の滝にて、2023年

野辺地 ジョージ
写真家、軽井沢町在住
KFFクリエイティブディレクター
作品は国内外の美術館や画廊で展示。5月10日まで在日カナダ大使館高円宮記念ギャラリーで日加修好95周年記念展覧会を開催。6月1日からは東京都写真美術館で「Wonder Mt. Fuji」写真展に参加。婦人公論や東京新聞でも連載シリーズを寄稿。



観光戦略 2024

一般社団法人軽井沢観光協会 会長 土屋 芳春

2023年度の観光入込数（町発表）は前年の732万人を上回る約775万人となり、コロナ後の順調な回復に安堵しております。

さて、3月には「北陸新幹線・敦賀延伸」により鉄道による回廊が形成され、経済・文化・人流等の新たな流動が期待されています。特にハブ機能を持つ軽井沢は北陸・関西圏を含む広域的な視点の戦略が重要となります。当協会ではこれを機に本年3月「(一社)さかいDMO」と連携協定を締結しました。観光・経済・人脈づくりとともに、ライフスタイル提案等社会的な意義のある交流を目指してまいります。

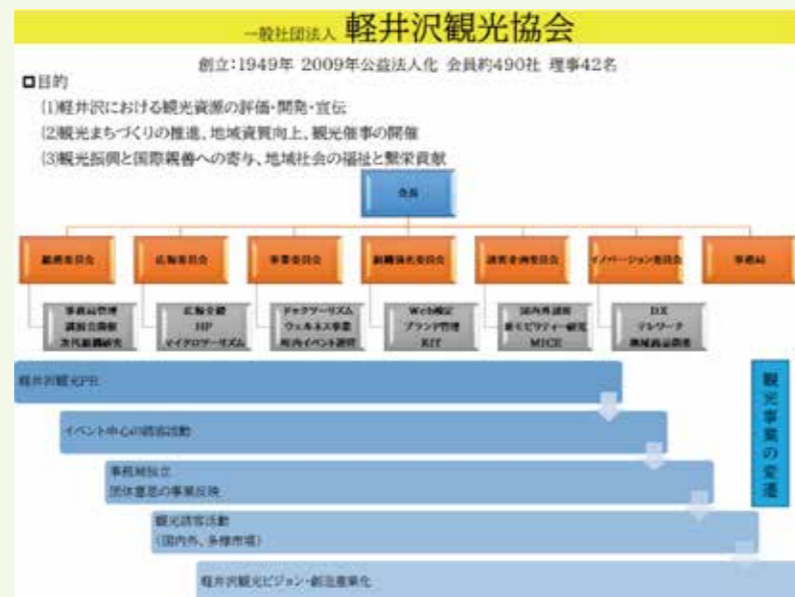
昨今の人々の価値観と生活スタイルの多様化、そしてインバウンドの志向性等の変容に対応するためには、新たな地域価値の創造が急務です。その一例が「軽井沢フォトフェスト（KFF）」で、KFFでは写真家野辺地ジョージさんをクリエイティブディレクターに迎え、彼個人としての写真芸術や世界観による社会への訴求力はもとより、巨匠写真家との交際も広く、彼らによる講演や実地指導は参加者に好評です。さらに写真愛好家相互の新たなコミュニティ（軽井沢ファン）の形成も望めます。今年度、軽井

沢町商工会、軽井沢ホテル旅館組合と「軽井沢コンソーシアム会議」を設立しました。軽井沢の広義的な課題解決のための意識や協働の醸成が主ですが、KFF等の事業についても協力をいただいているところです。

軽井沢観光協会は70有余年の歴史を数えますが、2009年に公益法人格を取得し、以降、地域活性化への寄与や観光まちづくり団体としての存在感、使命感は強化されてきました。いつの時代も来軽者や住民生活の満足度向上は必須であり、観光は人々のライフスタイルを満たす重要な役割もあります。

当協会は社会の求めに応じ、専門性と自立強化を進めつつ、事業においては常に一過性的な捉え方はせず、持続可能性を意識した運営に努めております。

今後とも当協会に対しご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



軽井沢で少し贅沢な時間を

広報委員会 委員長 小林 里恵

軽井沢観光協会公式ホームページをリニューアルして1年が経とうとしています。

キャッチコピーは【軽井沢で少し贅沢な時間を】

おかげさまでPV数（閲覧数）はリニューアル前に比べて増加しています。（※1参照）

SNSを活用して軽井沢の情報をリアルにお届けしております。旅マエ検索で軽井沢を選んで頂き、少し贅沢な時間を過ごしてもらえるようモデルコースも複数ご紹介しています。さらに、軽井沢から広域観光へと繋げていきたいと思っております。

インバウンド対応としては「観光庁インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」の採択を受け、着地型の商品造成を企画しています。

今後も、国内外の皆様楽しんで頂けるような旅ナカでの過ごし方を発信していきますので是非ご活用ください。

※1



軽井沢観光協会
公式 HP

令和5年度 軽井沢町 ホスピタリティ講演会 ～嬉しいことばが地域を変える～

令和6年2月7日(水)に軽井沢町中央公民館にてハイブリッド形式で開催した今回のホスピタリティ講演会には講師として元 NHKエグゼクティブアナウンサーの村上信夫氏を招き開催しました。家族、職場、様々な環境でことばのコミュニケーションによって関係が良くも悪くも進んでしまうこの世の中で、軽井沢町としてのおもてなしを今一度考えるべく今回の開催に至りました。現地での参加者:40名、オンラインでの参加者:36組、オンライン参加者の中には宿泊スタッフが団体で参加したところもあり、多くの皆様にご参加いただきましたことを感謝申し上げます。

自分の発した言葉が未来を創ります。嬉しくない否定的な言葉を意識して使わないようにして、嬉しい肯定的な言葉を無意識に使えるようにしていきましょう。いまだけ、ここだけ、あなただけの思いで言葉を使えば、相手との関係も変わってくるはずですよ。「ことばのホスピタリティ」の担い手になれる。

私たち総務委員会では、地域の事業者をはじめ町全体のおもてなし力を向上させるべくこれからも取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

※今回の講演アーカイブ配信はございません

総務委員会一同

講師 村上 信夫氏 HP





北陸新幹線延伸記念 浅間山麓地域観光 PR キャンペーン

浅間山麓広域観光推進協議会は、浅間山麓エリアの魅力発信と、協議会構成市町村内への誘客促進を図るため、毎年観光PRキャンペーンを実施しています。

2024年3月16日(土)北陸新幹線の金沢～敦賀間延伸開業日に、お祝いを兼ねて軽井沢駅で6市町村の物産や観光PRを行いました。ゆるキャラの賑やかしや、ガラポン抽選会で名産品が当たるイベントなど、新幹線から降りてきた多くの方々と交流することができました。

当協議会は長期滞在型の広域観光を目指しています。電動サイクルや車で巡る雄大な浅間山周辺の自然と観光コースを公式ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

浅間山の麓、6市町村が届ける
高原ウェルネスリゾート情報



福井初の大規模都市型フルマラソン「ふくい桜マラソン 2024」 ふくい桜マラソンEXPO 2024に出展

令和6年3月17日に福井県と軽井沢町が「相互発展に向けた連携協定」を締結しました。3月31日に福井で初のフルマラソン開催にあたり、前イベントであるEXPOのブースへ出展する運びとなりました。軽井沢観光協会としてもイベント参加に協力し、福井県の方・マラソンのランナーの皆様にも軽井沢について知っていただけました。

大会エントリー数約1万5千人の方々、北陸新幹線延伸により今回のマラソン大会へ参加することになったとのこと。海外組のランナーからは、第1回桜マラソンという事で興味が湧き福井県を訪れましたがとても楽しみですとの声が多くありました。取材をした中で以下のような意見がありました。

- ①軽井沢ハーフマラソンに参加したことがある
- ②来週軽井沢へ行く
- ③4月の軽井沢トレイルランレースに参加予定

軽井沢の認知度は高くある一方で以下のような意見もありました。

- ①北陸新幹線は軽井沢に停車するの？
- ②高級リゾート地で行きづらい

マラソンの開催により、国内外から人々が福井へ一堂に集まり、福井駅周辺は平日にも関わらず常に賑わいを見せていました。香港や台湾からのランナーは約200名参加したとの事です。(台湾では日本のマラソン大会を集約したWEBサイトがある)。スポーツによる観光誘客や経済効果をもたせて感じるイベントでした。

ふくい桜マラソン 2024 【LIVE 配信】
<マラソン中継>



事務局 市川 文愛



DMOさかい観光局 × 軽井沢観光協会 連携協定書締結

令和6年3月20日、福井県坂井市の一般社団法人 DMOさかい観光局と連携協定書を締結する為に、土屋会長と三役が坂井市を訪れました。当日は締結式のほかに、パネルディスカッションなどが行われました。

DMOさかい観光局は、2022年より軽井沢町内のホテルで坂井市内の食材を提供したり、軽井沢発地市庭で物産展を開催するなどしてきました。

本協定では、双方の地域観光産業の振興と地域文化発展に資することを目的として、下記のような取り組みを行っていきます。

- (1)観光振興に関する事
- (2)観光地域づくりに関する事
- (3)食文化振興に関する事
- (4)地域文化の発展に関する事
- (5)その他地域活性化に関する事

お互いの魅力が地域の皆様や観光客に伝わるよう活動して参ります。



KRCC による PCO・旅行社招聘事業

令和6年3月13日・14日、(※1) 軽井沢リゾート会議都市推進協議会 (KRCC) では昨年に引き続き、(※2) 会議運営サポート企業 (PCO) と旅行会社を招聘して、軽井沢の体験コンテンツや文化施設などを案内しました。これは PCO や旅行会社に今後、国際会議や企業ミーティングの際にチームビルディング・アフターMICEの会議を検討していただくことが狙いです。

当日は、軽井沢ウスキー視察、ホテル視察、カーリング体験、オフサイトミーティング体験、美術館視察などを行いました。参加者からは、これまで気づかなかったコンテンツを体験することができ、今後の会議開催の際に大いに役立てたいと感想をいただきました。

今後も別のPCOや旅行会社を招聘して、軽井沢の魅力を感じていただき、継続的なMICE開催につながるよう活動していきます。

※1 Karuizawa Resort Conference City ※2 Professional Congress Organizer

事務局 竜野 茂康



第9回 軽井沢 WEB検定結果報告!

2月4日(日)・5日(月)で今年も軽井沢 WEB検定を実施しました

受験申込者	合格者
1級: 17名	1級: 14名
2級: 20名	2級: 14名
3級: 78名	3級: 55名
合計: 115名	合計: 83名

町内事業者の皆様

資格、スキルアップ等に是非ご活用ください。
軽井沢について勉強してみませんか?



テキストブック購入はこちらへ

写真でつながる2023軽井沢フォトコンテスト結果発表!

応募総数約4,000点の中から選ばれた受賞作品の発表です!

グランプリ	i_am_akari.i.	じいじとヨロレイヒ〜森のブランコ〜
思い出の軽井沢賞	tw_alice_jp	秋の静寂
	kazmatchy	デジタルデトックスな週末
楽しい軽井沢賞	enpiro.chan	軽井沢の森で BBQ 〜メインはツルヤ信州産あり
	vitaminnnn1	ママ、待ってたよ。
2人の軽井沢賞	ca_na.photo	2人の時間
	mimosa.douga.labo.karuiawa	ヒトトキ
「美しい村」賞	chappypapa1111	秋色の駅
	amggt0411	美しい軽井沢の夜景と花火
冬ものがたり賞	ncsom.973	薪活
	wagenkusoboro	イルミネーションと花火の饗宴
	kum.mizu	父子で雪掻き
	mimosa.douga.labo.karuiawa	See you
	globehiroko_karuzawa	森のカフェ軽井沢南ヶ丘
	photodama_	発地サンピラー
	nkym935	神秘の雪景色
	anz.yo	キラキラの冬がはじまるよ



グランプリ
じいじとヨロレイヒ〜森のブランコ〜



上記リストの作品は HP、
instagramで公開中!

写真でつながる 2023 軽井沢フォトコンテスト展 開催決定!

受賞した17作品のリアル展示を見る事が出来る貴重な機会です

第一期

日時: 2024年4月26日(金) 12:00~
2024年5月16日(木) 17:00
場所: くつかけテラス1階ホール

第二期

日時: 2024年5月24日(金) ~未定
場所: 軽井沢観光会館

※入選作品の展示はございません



写真でつながる 2024 軽井沢フォトコンテスト募集開始!

テーマ 「もう一度会いたい軽井沢」・「軽井沢の色」

応募締切日 2025年2月2日(日)

応募要項 2024年2月3日~2025年2月2日に撮影されたもの
未発表のもの
極端な合成や加工を施した写真は審査対象外
写真でつながる軽井沢・フォトコンテスト公式
Instagram (@karuizawaphoto.official) をフォローしていること
「#2024karuizawaphotocontest」のハッシュタグ付けて投稿



詳細はこちらから

